



CU東京文京支部100名突破・ 新委員長紹介 仲間への感謝のつどい

9月9日 文京区民センターに60人 CU文京支部



挨拶する新委員長小川富弘さん

60人参加で盛大に祝う

9月9日文京区民センターで「CU東京文京支部100名突破・新委員長紹介 仲間への感謝のつどい」を開催しました。

組合員は、毎年10人前後で増加していましたが、脱退者もあり、100人はなかなか突破できない壁でした。しかしこの一年間は、一人の労働相談員が組合事務所（区労協事務所に居候）にほぼ毎日座ったこともあり、するすると増えて行ったような気がします。

100人に到達したということは大きな意味が

やはり10人から出発し100人に到達したということは大きな意味があります。なぜそれが実現できたのか、地域の労働組合運動がCUの支部をどう育てたのか、CU東京文京支部が地域の労働組合運動の中でどんな役割を果たそうとしているのか等を仲間の皆さんと確認したいという主旨でした。（そんなつどいをやってしまったので、出来ませんでしたと言えなくなってしまった感じです）

当日は文京の労働組合、民主団体や議員のみなさん、いつもお世話になっている東京法律事務所の弁護士さん、それにCU東京の本部、支部の方々含めて18団体60名の方々にお集まりいただきました。

「100人を突破し、いろんな事が出来る」

小川富弘新委員長

開会のあいさつに立った、遠藤弘幸前委員長が「スタート当時、こういう労働組合なんかあるのかななどの議論を大いにやったが、それが100人になった…」と話を切り出し、小川富弘新委員長が、主催者のあいさつで「100人を突破し、いろんな事が出来るようになった。遠藤さんから引継ぎ、この個人加盟の組織をより発展させたい」と決意を述べました。新委員長は今まで出版労連の中執をやられていて、文京区労協運動では最古参の活動歴でありなが



100人突破を祝って賑やかに乾杯

ら、今年定年を機にCU文京支部の新委員長を引き受けられた、新進気鋭（60才？）の委員長です。

青年劇場の若手も歌って、賑やかに

当初、会の運営は何も考えていなかったのですが、心配した書記次長が急遽青年劇場の若手を引っ張り込み、歌を歌って賑わいに花を添えてくれました。互いに国道を挟んで争議の支援をし合った二社の仲間、JALの争議団の皆さんからも含め、参加された方々から、心温まるご挨拶を頂きました。ありがとうございました。（CU文京 山田書記長記）

60名達成で迎えた 第10回定期大会&10周年を祝う会 CU練馬支部



100名の組織に！早期80名の達成を

8月31日、練馬土建会館にて第10回定期大会を開催しました。「労働者の働く権利と暮らしや命を守り、仲間の要求実現、平和で国民が真に大切にされる社会を実現させる為に、3000人CU東京の実現と練馬支部の拡大に努めましょう」と金田執行委員の挨拶に続き、本部平山副議長から激励挨拶を頂きました。「楽しい支部活動」を目指して交流会、学習会に取り組んできました。拡大では年間6名増の60人で大会を迎えました。目標100名に、当面80名に向け、方針が確認されました。

CU東京の必要性と存在を知らせ

メッセージ有難うございました！大会終了後、「10周年を祝う会」開催、小倉委員長はじめ、出席頂きました本部・支部の皆さん、また各支部より、メッセージを頂き有難う御座いました。地域



から土建練馬支部福岡委員長、練馬労連、生活と健康を守る会、日本共産党（とや悦子都議、坂尻区議）から激励の挨拶を頂きました。

CU東京の必要性と存在を知らせ、100名達成に向けて更なる団結で頑張る集会となりました。新役員は次の通りです。委員長金田安夫、副委員長市瀬正樹、書記長伊藤悦子、会計根岸弘子、執行委員高島素昭、千田恵美子、薬師辰哉、桑原研二、監査中宮文子、相談委員中井川齊至

最賃10月から 東京は1013円

1500円めざしアピールしよう
地域間格差是正
全国一律最賃制度の制定を！

「千円超えるんですか？」「本当ですか」

清瀬東久留米分会 清瀬駅で宣伝！

三多摩協議会・清瀬東久留米分会は、9月19日清瀬駅で最賃の宣伝行動に取り組みました。夕方4人の参加でしたが、チラシも100人以上が受け取りました。「千円超えるんですか？」「本当ですか」などの声が寄せられました。寺川書記長は、「小さな町でも、労働組合の訴えに手ごたえ感じました」と感想を述べています。



寺川書記長

10月から1013円を宣伝しよう

CU東京は、9月からの宣伝行動で最賃の1013円への引き上げを宣伝していくことを執行委員会で話し合ってきました。

中野支部は、9月28日（土）中野駅、三多摩協議会は10月1日（火）立川駅、葛飾、品川、渋谷はじめ各支部で計画しています。本部では10月4日（金）大塚駅でとりくみます。

時給1500円は必要です

まともに生活するには、全国の調査でも時給1500円は必要の声が寄せられています。10月から東京は1013円、地域間格差の是正、全国一律最賃制度の制定、時給1500円必要と訴えていきましょう。

東京社保学校

とき 11月10日（日）10時～
ところ けんせつプラザ東京

主催 東京社保協

秋の組織拡大に向けて決起集会開く 年内1500人組織実現に向け、決意固めあう CU東京拡大決起集会 8月30日 ラパスホール

出足早く 拡大決起集会開く



CU東京は、秋の組織拡大で、1500人達成めざし、組織人数の1

0%、150人目標で月間に取り組みます。期間は10、11月の2ヶ月間です。基本は10%ですが、少なくとも5人以上の拡大を提起しました。現在、月間で組織の10%の目標を掲げる組合は、そんなにありません。可能性と同時にCUの到達を踏まえた目標です。

労働相談に応えるのは労働組合の役割

CU東京の活動は、結成10周年を経て、現在、新たな段階を迎えています。1500人実現は、CU東京の組織の強化と闘う力を強化します。月間の成功は、全国でともに奮闘している個人加盟地域労組を大きく激励します。個別労使紛争が増え、労働相談に応えるのは労働組合の役割。「駆け込み寺」の活動は組合の大事な活動です。どんな労働相談にも応えるCU東京は、今こそ前進が必要です。CU東京の存在感は高まっています。

地域労働運動の活性化のカギの一つ

個人加盟地域労組の運動が提起をされ30数年になります。この活動が欠かせないことはナショナルセンター、ローカルセンターの違いを超えて共通の認識になっています。個人加盟地域労組の活動は、地域労働運動の活性化のカギの一つです。CU東京の運動はその可能性を示しています。新たな段階に踏み出す時に直面しています。



運動の広がりに展望を持って

ある地区労の組合員からの問い合わせで、個人加盟地域労組をつくりたいと、問い合わせと組合の加

入がありました。また、労働者から職場が心配、組合に加入したいと申し込みがありました。外国人の労働者の相談も増えています。わたしたちの運動は着実に広がり、期待が高く待っています。



意気高い、熱い決意でそれぞれが決意語る

8月30日の決起集会では各支部から、意気高い、また熱い思いの発言が続きました。20代から80代まで、職場のこと、組合のこと、たたかひの経験まで決起集会では、500人展望し300人は早急に突破しようと、こうとう、三多摩など意気高い決意表明がありました。

三多摩の星さん(写真左下)は拡大執行委員会から参加、「こんなに真剣に討議している組合に感心した。一緒に活動していることうれしく思っている」と語り、渋谷の金子さん(写真右上)は、仕事はダブルワークで大変ですが、CU渋谷で頑張りたい。今度、9月に合宿。楽しくキャンプする計画です」。

こうとうが一番多い28人の目標、この日も6人で参加、CUで一番若い執行委員の松井さんが「みんなでやり切りたい」とみんなの顔を見ながら決意表明しました。



決起集会には、東京地評から松森事務局長が激励挨拶に駆けつけました。参加者は30人でした。

安心して働きたい東京のつどい

とき 10月11日(金) 18時35分
開場 江東区総合区民センター
講演 竹信三恵子(和光大名誉教授)
江東の仲間たちの太鼓・活動交流

CU東京一泊活動者会議

今後の運動を展望し、活動経験を交流し、学び、秋の運動を成功させます。支部に積極的な参加を要請します。

- 日時 10月14日（月・休）～15日（火）
- 場所 秩父・梁山泊
- 規模 50人（各支部に別途要請します）
- 費用 宿泊・本部負担、交通・支部負担

1日目 13:30 開会

講演 五十嵐仁法政大名誉教授
DVD上映・基調報告・支部報告
夕食・交流会

2日目 支部報告・発言・交流

秋の月間のとりくみ
終了 11:30

五十嵐仁先生は宿泊します。参加者と交流予定です。
池袋から西武鉄道・レッドアロー号10:30発利用下さい。

《メモ》

秩父の玄関口
「西武秩父駅」
に、駅と一体化
した複合施設
「西武秩父駅前
温泉 祭の湯」が
2017年オープン。



余裕のある方はどうぞ。温泉に入って、焼肉食べて・
そして一泊会議などはいかがですか。

個人加盟地域労組を知ってもらおう

CU東京は、個人加盟地域労組の理解を広める、知ってもらう活動を重視しています。個人加盟地域労組については、まだまだ知られていません。この間、東京地評、東京土建、はじめ労組、団体と継続して話し合いの場を持ってきました。

また、議員、弁護士など個人のみなさんとも懇談してきました。支部では、様々な形で交流の場をつくり取り組んできました。

共同のとりくみや相談活動を重ねて

懇談や話し合い踏まえ、宣伝などはじめ共同行動も進みました。また、労働相談の紹介も広がりました。そのなかで、組合員を迎える経験もつくられてきました。

秋の拡大運動と結んで

本部では、この秋の拡大運動と結んで懇談・話し合いを具体化していくことにしています。10月2日は東京土建と懇談の予定です。今後、東京地評、日本共産党東京都議団、その他の諸団体とすすめます。すべての支部で、団体・個人含めて、組合を知ってもらう話し合いをすすめましょう。

東京地評第13回 「東京働く者の権利」討論集会

2019年11月2日（土）12:30
東京労働会館・ラパスホール
記念講演 朝倉むつ子早大名誉教授
分科会

- ①権利闘争・労働争議
- ②職場でのハラスメントの現状と体躯
- ③コミュニティ・オーガナイズング

■最近、多少のことでは驚かないが、それでもあまりのひどさに怒りを覚える。厚労大臣名の「非正規と叫ぶな」「使うな」の文書、メール。事態は非正規が拡大、格差拡大で深刻なのに。■これも厚労省、シベリア抑留の遺骨問題、597人分が日本人出ないことを知りつつ、14年も放置。年金問題では杜撰な行政が際限なく続いている。■千葉はじめとする災害地の人にお見舞い申し上げたい。国や県の対応の遅さ、不十分さが目に余る。政治を変えないとこの国は大変なことになると思う人も多いのでは。国連での小泉環境相の発言など聞くに堪えない。

#みんなのLife #生きさせる
11.10 TOKYO JACK

長時間労働なくそう
生活できる社会の実現
労働組合に入ろう



**2019
労働組合青年部
大宣伝行動**

2019年11月10日
15:00～16:30
JR新宿駅東口アルタ前

東京ジャック実行委員会